

検討結果報告書

八代市坂本支所の再建位置について

令和3年3月9日

八代市坂本支所再建に係る有識者検討会

八代市坂本支所再建に係る有識者検討会の検討結果について

1 検討結果

	候補地①	候補地②	候補地③	候補地④	現位置
土地の性質	△	△	◎	○	◎
アクセス	○	○	△	○	◎
インフラ	○	○	◎	○	○
時間的要素	○	△	◎	○	◎
安全性	◎	○	○	◎	○
経済性	△	△	○	△	◎
利便性	○	◎	○	△	◎
優先順位	4	5	2	3	1

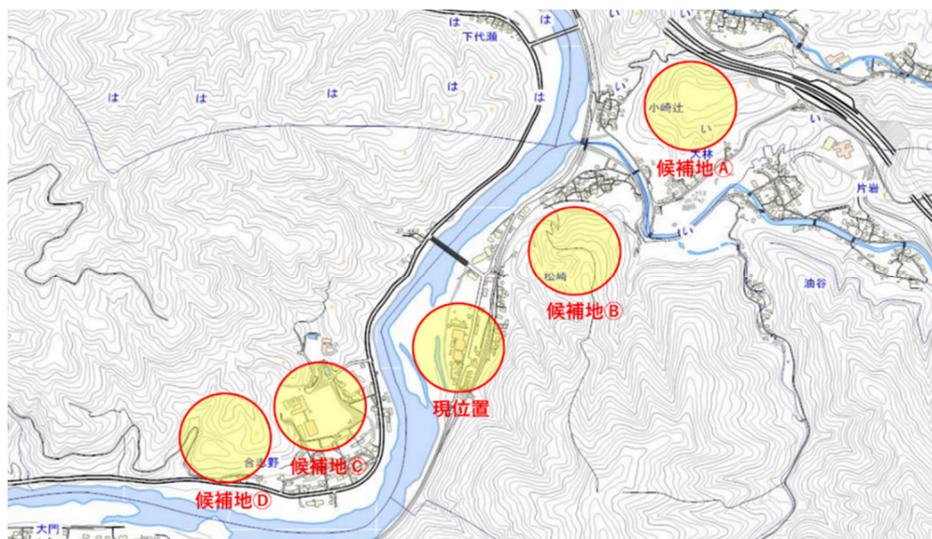
<主な理由>

- ①安全性は、今次洪水時の水位を基準として、治水対策により確保可能とした。
- ②従来から支所があった場所である等、地域住民の利便性を優先的に考慮した。
- ③出来るだけ早期の整備が望まれることから時間的要素（地権者、手続き等の期間）を考慮した。

(附帯意見)

- ・治水対策（宅地嵩上げ等）は、今後、国、県と十分に協議を行うこと。
- ・今後の駅前周辺のまちづくりを考慮し、一体的な整備を検討すること。
- ・想定最大規模（想定し得る最大の降雨規模）の浸水想定（L2）に備え、防災指針を定めるとともに、災害時の防災拠点機能を別途、検討すること。

(候補地 位置図)



2 参考資料

(1) 有識者検討会の設置目的

令和2年7月豪雨災害で被災した坂本支所について専門的かつ総合的な見地から再建位置について検討する。

- (2) 委員 <会長>柿本 竜治 教授(熊本大学)
<副会長>浦野 登志雄 教授(熊本高等専門学校)
<委員>岩坪 要 教授()
<委員>澤田 道夫 教授(熊本県立大学)
<委員>田中 裕一 教授(熊本高等専門学校)

※会長、副会長以下五十音順

(3) 経緯等

第1回 令和3年2月4日(木) 14:00～(坂本地域福祉センター)
(議事)・坂本支所再建の検討に係る設定条件について
・比較検討資料(案)について

※2班に分けて候補地の現地視察

第2回 令和3年3月8日(月) 14:00～(千丁コミュニティセンター)
(議事)・比較検討資料について
・候補地の取りまとめについて

市長報告 令和3年3月9日(火) 16:00～(八代市鏡支所)
(報告)市長へ検討結果の報告

(4) 検討条件

≪坂本支所再建に係る設定条件≫

1 整備年次・・・令和7年(2025年)

⇒発災から5年を目途に再建を目指す

2 敷地面積・・・概ね12,000㎡

⇒“まちの機能”である坂本支所、コミュニティセンター、消防署、駐在所、郵便局、銀行、JAなどの敷地面積を基礎